

農 政 課

令和元年5月31日現在における平成30年度の予算及び事務事業の執行状況について、定期監査を実施したのでその結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長1人、農政政策係5人、担い手支援係4人、畜産係3人、耕地係5人の計18人である。

このほかに農業政策係に臨時職員3人、担い手支援係に臨時職員2人、耕地係に臨時職員1人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額4億2,421万8,000円に対し、調定額、収入済額ともに3億9,959万4,523円で、収入率は対予算94.2%、対調定100.0%となっている。

収入済額の内訳は、分担金及び負担金167万8,359円（県営ため池整備事業分担金、土地改良施設維持管理適正化事業拠出金、農業水路等長寿命化・防災減災事業分担金、農地・農業用施設災害復旧事業地元分担金）、使用料及び手数料240万1,900円（生活改善センター使用料、農畜産物処理加工施設使用料、行政財産目的外使用料）、県支出金3億2,356万8,157円（中山間地域等直接払制度推進事業補助金、米生産調整推進事業補助金、経営体育成交付金事業補助金、農業・農村活性化推進施設等整備事業補助金、環境保全型農業直接支援事業補助金、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金、農地中間管理事業補助金、多面的機能支払交付金事業補助金、農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金、硫黄山噴火関連対策事業補助金、硫黄山噴火対応代替作物導入緊急支援事業補助金、農業人材力強化総合支援事業補助金、農林水産施設災害復旧事業補助金、多面的機能支払交付金事業委託金ほか）、財産収入3万8,483円（中山間ふるさと保全対策基金利子、肉用牛特別導入基金利子、肉用牛規模拡大事業基金利子）、寄附金578万5,529円（硫黄山噴火に伴う水稻栽培中止に対する支援寄付金、共進地区ポンプ交換改修費用寄附金ほか）、諸収入4,782万2,095円（畜産基盤再編総合整備事業地元負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業事業参加者負担金、優良種雌牛保留導入事業補助金返還金、多面的機能支払交付金返還金、農地中間管理事業業務委託費ほか）、市債1,830万円（農業債（村づくり整備支援事業）、農地債（県営用排水施設整備事業）、公共災害復旧事業債（農地農林施設災害復旧事業））である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額8億4,147万1,000円に対し、執行済額は8億42万4,277円で、執行率は95.1%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 農業振興費

執行済額は3億4,635万5,388円で、臨時職員(生活改善センター指導員、事務補助員)の賃金414万7,608円、報償費4万1,800円(農業次世代人材投資資金現地確認調査謝金、伊佐市振り返り評価会出会手当、伊佐市認定農業者等審査会出会手当、伊佐市農業委員会委員選考委員会出会手当、伊佐ブランド認証伊佐米部会審査会出会手当)、需用費355万6,023円(消耗品費91万8,099円、燃料費76万6,112円、印刷製本費3万3,480円、光熱水費173万5,808円、修繕料10万2,524円)、役務費76万3,299円(通信運搬費74万7,299円、手数料1万6,000円)、委託料76万9,932円(菱刈生活改善センター合併浄化槽維持管理業務委託・消防設備点検委託ほか)、負担金補助及び交付金3億3,688万5,132円(むらづくり整備事業補助金、米生産調整推進事業補助金、野菜価格安定対策事業負担金、伊佐ふるさとまつり補助金、伊佐農業公社負担金、農業制度資金利子補給補助金、中山間地域等直接払制度交付金、経営体育成交付金事業補助金、大口地方卸売市場管理組合負担金、農業農村活性化推進施設整備事業補助金、活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金、新規就農者育成支援事業補助金、園芸振興事業補助金(かぼちゃ栽培助成事業補助金、金山ねぎ面積拡大事業補助金)、農地中間管理事業補助金、環境保全型農業直接支払交付金、農業用廃プラスチック類適正処理助成事業補助金、硫黄山噴火緊急対策支援事業補助金、硫黄山噴火対応代替作物導入緊急支援事業補助金ほか)などである。

(2) 畜産業費

執行済額は6,638万6,628円で、報償費34万円(全国牛削蹄競技大会出場報償、県ホルスタイン共進会出品報償費ほか)、需用費31万775(消耗品費)負担金補助及び交付金6,573万5,853円(伊佐市春季・秋季畜産共進会負担金、伊佐市子牛購買者対策協議会負担金、県畜産協会負担金、デーリーサポートかごしま強化事業負担金、伊佐堆肥センター運営負担金、畜産基盤再編総合整備事業第2始良伊佐地区事業参加者負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業参加者負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業伊佐農業公社市負担金、特定優良種雌牛保留導入事業補助金、牛舎施設整備事業補助金、肉用牛地域ブランド推進事業補助金、子牛生産拡大推進事業補助金、全国和牛能力共進会推進事業補助金ほか)である。

(3) 農地費

執行済額は3億3,038万1,801円で、臨時職員の賃金81万150円、旅費11万5,640円(普通旅費)、需用費504万2,717円(消耗品費28万3,000円、揚水ポンプ電気料の光熱水費160万6,853円、共進地区水中ポンプ操作盤外修繕料等305万1,864円、燃料代10万1,000円)、役務費18万2,280円(通信運搬費7万5,800円、手数料7万5,600円、その他保険料3万880円)、委託料651万9,600円(仲間放水門地区測量設計業務委託、菱刈・太良幹線用水路維持業務委託、河川占用許可更新図面作成業務委託)、工事請

負費 498 万 9,774 円（里地区用排水路整備工事）、原材料費 10 万 8,216 円、負担金補助及び交付金 3 億 1,282 万 3,583 円（土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金、県営農村地域防災減災事業負担金、多面的機能支払交付金市町村負担金、農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金、市単独土地改良事業補助金、農林漁業資金償還補助金（県営ほ場整備事業）、土地改良区施設維持管理助成事業補助金ほか）、償還金利子及び割引料 38 万 9,841 円（県支出金精算返納金）などである。

（４）農道整備事業費

執行済額は 3,338 万 2,651 円で、役務費 45 万 7,650 円（補修作業員派遣手数料ほか）、委託料 931 万 8,240 円（広域農道維持管理業務委託、広域農道除草業務委託）、使用料及び賃借料 19 万 8,480 円（重機借上料）、工事請負費 2,199 万 6,092 円（鳥巢 1 号線農道舗装補修工事、広域農道宮人地区舗装補修工事、広域農道曾木地区舗装補修工事、まごし館前農道舗装補修工事、ふれあい農道規制版修正工事）、農道等補修用原材料費 61 万 3,656 円（生コン代ほか）、農道台帳管理賦課金の負担金補助及び交付金 70 万 8,500 円などである。

（５）山村振興等農林漁業特別対策事業費

執行済額は 9 万 121 円で、需用費 2 万 8,351 円（布計多目的集会施設電気料）、役務費 1,770 円（手数料）、全国山村振興連盟負担金の負担金補助及び交付金 6 万円である。

（６）水産業振興費

執行済額は 141 万 8,934 円で、需用費 14 万 1,528 円（消耗品費 12 万円、轟水門電気料 2 万 1,528 円）、委託料 4 万 8,600 円（轟公園魚道用調整樋門管理業務委託料）、負担金補助及び交付金 121 万 8,806 円（川内川上流漁業協同組合運営補助金、外来魚被害緊急対策事業補助金、魚族繁殖保護及び資源培養等事業補助金）などである。

（７）農林施設災害復旧費

執行済額は 2,240 万 8,754 円で、役務費 80 万 8,920 円（災害補修作業員派遣手数料）、委託料 466 万 5,786 円（農地・農業用施設災害測量設計業務委託、農地・農業用施設単独災害測量設計業務委託、標準積算システム鹿児島県版運用保守業務委託）、使用料および賃借料 70 万 6,320 円（重機借上料）、工事請負費 737 万 2,123 円（中山川地区外 2 地区（水路・道路）単独災害復旧工事、針持村岡地区（道路）単独災害復旧工事、曾木有馬地区（水路）外 2 地区単独災害復旧工事、針持小浦地区（水路）外 1 地区単独災害復旧工事、市山馬場地区（水路）外 2 地区単独災害復旧工事ほか）、災害補修用原材料費 157 万 9,920 円（生コン代）などである。

* 繰越明許費

繰越明許費の歳入は、予算現額 315 万 2,000 円に対し、調定額、収入済額と

もに 235 万円で、収入率是对予算 74.6%、対調定 100.0%となっている。

収入済額の内訳は、県補助金の農林水産業費県補助金 235 万円（経営体育成
交付金事業補助金）である。

一方歳出は、予算現額 315 万 2,000 円に対し、執行済額は 235 万円で執行率
74.6%である。

執行済額の内訳は、経営体育成交付金事業の負担金補助及び交付金 235 万円
である。

3 事務事業の執行状況

当年度執行された主な事務事業は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額(円)	事務事業の内容及びその効果
むらづくり事業	20,753,000	<p>【事業内容】 自治会、地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会を支援し、地域の課題解決を行う。</p> <p>【事業効果】 補助対象件数 95 件、補助対象組織数 82 組織</p>
米生産調整推進事業	7,679,000	<p>【事業内容】 農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することで、稲作農家の経営安定を図る。</p> <p>【事業効果】 伊佐市農業再生協議会で、主食用米の生産数量の目安設定をするとともに、水田フル活用ビジョンを策定し、需給状況や市場評価を生産者に周知することで、需要に応じた水田農業生産が行われている。 また、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とした経営所得安定対策を推進し、産地交付金等の交付に必要となる要件確認や推進活動を行い、生産者の経営安定を図った。</p>
野菜価格安定対策事業	758,998	<p>【事業内容】 野菜の価格が著しく低落した場合に基準価格との差額を補填、野菜農家の経営に及ぼす影響を緩和し、次期作の確保と消費者への安定的な供給を図ることを目的とする。</p> <p>【事業効果】 野菜生産農家の経営安定及び消費者へ野菜の安定供給が図られている。</p>

<p>農政団体等負担金・補助金事業</p>	<p>3,567,000</p>	<p>【事業内容】 負担金：始良伊佐地域農政推進協議会負担金 伊佐農林高校農林業後継者育成協議会負担金 補助金：2018伊佐ふるさとまつり</p> <p>【事業効果】 始良・伊佐地域の農政関係機関・団体が一体となって、総合的な施策を調整検討し、農業振興に資する取り組みを推進した。 伊佐農林高校と地域関係機関が連携し、地域の農林自営者としてふさわしい人間の育成、農村社会を支える人材の育成を推進した。 生産者・消費者・関係機関が一体となり、イベントを通して伊佐市の特産品のPRと市民交流による活性化を推進した。</p>										
<p>伊佐農業公社運営費補助事業</p>	<p>6,903,000</p>	<p>【事業内容】 負担金：公益社団法人伊佐農業公社負担金</p> <p>【事業効果】 伊佐農業公社は今後の伊佐の農業の核として農地保有合理化事業、農作業受委託事業、後継者育成事業を実施している。 伊佐農業公社の円滑な運営の確保を通して、農業者の育成と労力の負担軽減が図られた。</p>										
<p>農業制度資金利子補給事業</p>	<p>1,262,174</p>	<p>【事業内容】 農業経営改善を図るために必要な農業制度資金（農業近代化資金・畜産特別資金等）を借入れた時に発生する利子の助成を行う。</p> <table border="0" data-bbox="662 1294 1364 1467"> <tr> <td>農業近代化資金</td> <td>835,018円</td> </tr> <tr> <td>農業振興資金</td> <td>100,511円</td> </tr> <tr> <td>農業経営基盤強化資金</td> <td>285,862円</td> </tr> <tr> <td>農業経営基盤強化資金</td> <td>3,467円</td> </tr> <tr> <td>大家畜経営維持緊急支援資金</td> <td>37,316円</td> </tr> </table> <p>【事業効果】 農業を営む経営意欲のある者の負担軽減を図ることで、さらなる農業経営改善を図った。</p>	農業近代化資金	835,018円	農業振興資金	100,511円	農業経営基盤強化資金	285,862円	農業経営基盤強化資金	3,467円	大家畜経営維持緊急支援資金	37,316円
農業近代化資金	835,018円											
農業振興資金	100,511円											
農業経営基盤強化資金	285,862円											
農業経営基盤強化資金	3,467円											
大家畜経営維持緊急支援資金	37,316円											
<p>生活改善センター管理運営事業</p>	<p>5,311,568</p>	<p>【事業内容】 利用者の農産物加工技術の習得、並びに農村生活の改善に関する研修及び利便に供するための施設管理を行う。</p> <table border="0" data-bbox="662 1809 1252 1877"> <tr> <td>・大口生活改善センター</td> <td>3,303,199円</td> </tr> <tr> <td>・菱刈生活改善センター</td> <td>2,008,369円</td> </tr> </table> <p>【事業効果】 利用者の加工技術の習得に役立った。新規利用者の開拓を図るため体験活動を行った。</p>	・大口生活改善センター	3,303,199円	・菱刈生活改善センター	2,008,369円						
・大口生活改善センター	3,303,199円											
・菱刈生活改善センター	2,008,369円											

<p>中山間地域等 直接支払制度</p>	<p>106,587,139</p>	<p>【事業内容】 平地に比べ自然的・経済的・社会的条件が不利である中山間地域において、協定に規定した活動内容、交付単価によって交付金を交付する。(63協定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付金 105,761,139円 (国 52,880,560円 県 26,440,267円 市 26,440,312円) ・ 推進費 826,000円 <p>【事業効果】 農業生産の維持を図り、耕作放棄地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を実施した。</p>
<p>経営体育成交 付金事業</p>	<p>1,863,200</p>	<p>【事業内容】 新規就農者、集落営農組織など意欲のある地域の中心となる経営体が、経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械の整備等を支援する。 災害により農産物等の生産に必要な施設の被害を受けた農家に対し、当該施設の復旧に向けた取り組みを支援する。</p> <p>融資による機械等の導入支援(1経営体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 融資主体型補助金：事業費 3,618,000円 (国 1,085,000円 融資 2,530,000円 その他 3,000円) ・ 追加的信用供与：事業費 168,000円 (国 168,000円) <p>被災農業者向け経営体育成支援(8経営体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業施設復旧支援補助金：事業費 2,079,344円 (国 569,000円 市 41,200円) <p>【事業効果】 1経営体の融資による機械等の導入を支援した。</p>
<p>大口地方卸売 市場管理組合 事業</p>	<p>415,800</p>	<p>【事業内容】 卸売市場管理組合負担金</p> <p>【事業効果】 大口地方卸売市場管理組合の適正な管理を行った。</p>
<p>農業農村活 性化推進施設 整備事業</p>	<p>3,715,000</p>	<p>【事業内容】 農業・農村活性化を推進するための事業(県が定める7事業)実施に要する経費に県・市が予算の範囲内で助成を行う。(県 1/3以内 市 1/6以内) 伊佐農業公社が大豆用コンバインを追加導入</p> <p>【事業効果】 作業の効率化が図られ、委託された大豆の適期収穫と労働力の軽減が図られた。</p>
<p>活動火山周 辺地域防災 営農対策事業</p>	<p>6,861,000</p>	<p>【事業内容】 活動火山周辺地域の農作物等の著しい被害が発生する事態に対処して、降灰による著しい被害を受け、又は受ける恐れがあると認められる各地域の実態に応じた防災営農対策事業を実施する。 伊佐市は平成23年度に本事業の一般地域に追加されており、農家3戸以上が構成する農業者団体が降灰地域飼料作物確保対策に取り組んでいる。 (県補助金 一般地域 65%以内)</p>

		<p>平成 30 年度 実施主体 田中粗飼料生産組合 導入機械 トラクター、ラッピングマシン、ジャイロレーキ、ロールベラー、ディスクモア 総事業費 10,555,920 円</p> <p>【事業効果】 飼料作物収穫調整機械を導入して短期間での収穫作業を実現し、降灰による品質低下を防止した良質な粗飼料の安定供給に努めている。</p>
新規就農者育成支援事業	11,669,791	<p>【事業内容】 伊佐市内で次世代を担う農業者となることを志向し、独立して自営する認定新規就農者となる 45 歳未満の青年に対して、就農直後の農業経営を支援する資金として年間最大 150 万円を最長 5 年間助成する。(国庫 100%) 農業次世代人材投資金(経営開始型)：給付対象新規就農者 10 名(水稲 1 名、露地野菜 6 名、水稲・露地野菜 2 名、露地野菜・工芸作物 1 名)</p> <p>【事業効果】 新規就農者数の増加、農業経営安定及び規模拡大を行い、次世代を担う農業者の育成・確保を図った</p>
人・農地プラン作成事業	168,230	<p>【事業内容】 地域の中心となる経営体、そこへの農地集積、中心となる経営体以外の農業者を含めた地域農業の在り方を記載した「人・農地プラン」を見直す。</p> <p>【事業効果】 集落・地域が抱える人と農地の問題解決のため、未来の設計図となる人・農地プランを、それぞれの集落・地域が話し合いにより作成及び見直しをすることを支援した。</p>
園芸振興事業	1,017,480	<p>【事業内容】 伊佐ブランドとして高い評価を得ている金山ねぎ・かぼちゃ等の園芸作物の更なる振興を図り、関係機関との連携で新規耕作者・生産面積拡大の一体的な推進を図る。 金山ねぎ面積拡大事業：2 件 かぼちゃ新規栽培助成事業：6 件</p> <p>【事業効果】 品質向上及び生産量を確保し、販路拡大による農業所得の向上を図った。</p>
農地中間管理事業	13,025,600	<p>【事業内容】 県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農地集積促進事業の事業受託。担い手への農地の集積・集約化を加速するため、農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約化等を促進する。 地域集積協力金：2 地区 合計面積：7,924a 経営転換協力金：27 名 合計面積：1,887a</p>

		<p>【事業効果】 県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農地集積促進事業の事務を行い、担い手への農地の集積・集約化を加速するため、農地中間管理機構を通じた農地の集積・集約化等を促進した。</p>
環境保全型農業直接支払交付金事業	21,579,120	<p>【事業内容】 農業者で組織する団体等が、化学肥料や化学合成農薬を原則5割以上低減する取り組みと、併せて行う緑肥の作付けや有機農業の取り組みなど、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援する。 対象件数：11件 対象面積 31,221 a</p> <p>【事業効果】 環境負荷の少ない低農薬、低化学肥料の農業または有機農業に取り組む農業者への支援により、幅広い担い手農家の育成につながっている。</p>
硫黄山噴火による転作等支援事業	132,139,902	<p>【事業内容】 ・硫黄山噴火緊急対策支援事業 硫黄山噴火の影響により、水稲作付を中止した農家を支援することを目的として、水稲の代替作物を作付けする耕作者等に対し、補助金を交付する。 ・硫黄山噴火対応代替作物導入緊急支援事業 伊佐市農業再生協議会が硫黄山噴火の影響により、平成30年度の水稲作付を中止した生産者の、水田における代替作物導入に向けた農作業を委託する取り組みを支援するために、伊佐市農業再生協議会が取り組む事業に対し補助金を交付するもの。</p> <p>【事業効果】 ・硫黄山噴火の影響により、水稲作付を中止した農家に対し、水稲作付した場合に見込まれる所得との差額相当分を補填することで収入減が補われ、生活の安定が図られた。また、年度内に営農再開を行わない場合、交付要件として農地の保全管理を義務付けたことで農地の荒廃が防がれた。 ・硫黄山噴火の影響により、水稲作付を中止し、作物転換を行った場合に、自身でできない作業を委託した際に発生する作業料に対し、伊佐市農業再生協議会から補助金が交付されることで、新たな経費が軽減され、スムーズな営農再開が図られた。</p>
畜産関係負担金・補助金事業	19,089,500	<p>【事業内容】 畜産農家に対する優良雌牛の保留・導入を促進し、伊佐市産子牛の銘柄確立を推進する。また規模拡大を希望する畜産農家への支援を行い畜産経営の安定化を図る。 伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業：補助対象 91頭 伊佐市牛舎施設設置事業：補助対象 7件</p> <p>【事業効果】 畜産関係各種協議会等に参加し、関係機関と一体となった畜産振興のための取り組みを進めるとともに、畜産共進会や畜産振興大会等の開催により畜産農家の経営意識の高揚を図った。</p>

<p>畜産基盤再編 総合整備事業</p>	<p>42,978,775</p>	<p>【事業内容】 畜産主産地として安定的な発展が見込まれる地域において、飼料基盤の開発整備や農業用施設等の整備を行い、畜産産地の核となる経営体を創出し、畜産主産地の形成を促進する。 本事業は鹿児島県地域振興公社が事業主体で、事業参加農家の草地や飼料畑等の造成・整備と畜舎、堆肥舎等の整備を行い、完了後に当該施設は事業参加者に譲渡される。(国 50%以内 県 22.5%以内) 平成 30 年度事業参加者 ㈱カミチクファーム 事業内容 道路整備 1,154.8m 機械導入 (飼料給餌車 4 t)</p> <p>【事業効果】 自給飼料増産のための草地・飼料畑の整備並びに農業用施設等を整備し、当地区の中核となる畜産経営体の育成を通じた畜産主産地の形成促進を図った。 また、令和元年度以降に北薩振興局及び始良・伊佐地区振興局管内の整備事業を合わせた県中北地区(新規地区)の樹立に向けた調査業務を受託し、実施計画策定に取り組んだ。</p>
<p>資源リサイクル畜産環境整備事業</p>	<p>3,915,900</p>	<p>【事業内容】 将来にわたり畜産主産地としての発展が期待される地域において、家畜排せつ物等の地域資源リサイクルシステムを構築することにより、総合的な畜産経営の環境整備を行い、畜産経営に起因する環境汚染の防止と畜産経営の合理化を図る。(補助率：国 50%以内 県 22.5%以内) 平成 30 年度事業：堆肥運搬車導入 (特装運搬車 4 t)</p> <p>【事業効果】 伊佐農業公社が運営する堆肥センターの堆肥は、年々、市内耕種農家からの需要が高まっているため、堆肥運搬車を導入して購入者の需要に対応し、利用拡大と地域資源循環システムの推進を図った。</p>
<p>農地管理事業</p>	<p>11,654,187</p>	<p>【事業内容】 農業経営に欠かすことの出来ない農道・用水路等の小規模な基盤整備により、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与する。 大田地区及び共進地区の揚水ポンプ電気料、農業施設損害賠償責任保険料、協議会等の負担金等を支出した。</p> <p>【事業効果】 小規模な農道・用水路等の基盤整備を行い、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与した。</p>
<p>県営農業農村整備事業</p>	<p>7,780,565</p>	<p>【事業内容】 県営事業の事業費負担、土改連特別賦課金、県営農村地域防災減災事業負担金(用排水施設：五反田地区、山下地区 農業水利施設合理化事業：多々良石地区の改修を行う。) 負担率：五反田地区 市 17.35% 地元 1.0% 山下地区 市 14.7% 地元 3.675% 多々良石地区 市 14.0% 地元 3.5%</p>

		<p>【事業効果】 規模の大きい土地改良事業において、災害を起こす恐れのある農業用施設を改修することでこれを未然に防止または最小限にとどめた。</p>
多面的機能支払交付金事業	194,747,599	<p>【事業内容】 過疎化、高齢化、混住化により集落機能が低下する中、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動と、施設の長寿命化のための活動を行う集落に支援を行う。(補助率：国 50% 県 25% 市 25%) 負担金：多面的機能支払交付金 農地維持・資源向上（共同） 36 組織 資源向上長寿命化 20 組織</p> <p>【事業効果】 地域共同による農地・農業用水等の資源の保全及び老朽化が進む施設の補修、更新により、施設の長寿命化が図られた。</p>
農業水路等長寿命化・防災減災事業	1,800,000	<p>【事業内容】 農業経営に欠かすことのできない農道・用排水路等の施設整備改修によって農家の生産意欲及び農業所得の向上を図り、維持管理の軽減、周辺集落及び農地への被害防止を図る。仲間放水門地区の改修を行う。 団体営農業水路等長寿命化・防災減災事業 (国 55.0% 県 22.5% 市 18.0% 地元 4.5%)</p> <p>【事業効果】 土地改良施設の整備改修を行うことで、周辺集落及び農地への災害を未然に防止または最小限にとどめ、農家の生産意欲及び農業所得の向上を図り、維持管理の軽減が図られた。</p>
ほ場整備事業	103,074,050	<p>【事業内容】 県営ほ場整備事業の債務負担分の償還助成と、土地改良区が管理する農業用施設の中で、公共的役割を持つ農道や用排水路等の農業用施設維持管理費の一部について助成することで施設の機能維持を図る。 土地改良区施設維持管理助成事業 市内土地改良区 9 件 農林漁業資金償還金（県営ほ場整備事業） 12 件</p> <p>【事業効果】 農業用施設の適正な維持管理に努められた。</p>
農道維持管理事業	33,382,651	<p>【事業内容】 農道の維持管理を行い、生活道路としての通行の利便性及び農業の生産性の向上を図る。 広域農道維持管理業務委託 3 件 広域農道除草業務委託 7 件</p> <p>【事業効果】 維持管理委託による定期的なパトロール、災害時の早期対応、除草業務を実施することで通行利便性の向上が図られた。</p>

<p>硫黄山噴火による代替水源調査事業</p>	<p>3,971,240</p>	<p>【事業内容】 代替水源の確保、湿田対策計画のための基礎調査等を行うことで、硫黄山噴火の影響で取水中止となった農地対策を図る。 用水路堆積土砂排除：菱刈・太良用水路</p> <p>【事業効果】 硫黄山噴火の影響で取水中止となった区域の代替水源、湿田対策調査については県事業において実施された。市単独事業としては、支線排水路等からの流入水の滞水対策及び悪臭等の生活環境対策として幹線用水路の土砂除去を実施したことで、環境保全及び安定的な用水確保が図られた。</p>
<p>農業水路等長寿命化・防災減災事業（硫黄山噴火関連）</p>	<p>6,600,000</p>	<p>【事業内容】 硫黄山噴火の影響で取水中止となった川内川水系の農地対策として、水質観測・取水門の電動化の整備を行い、安定した取水をすることで農家の生産意欲、生産性の向上を図る。荒瀬・湯之尾地区の整備を行う。 県営農業水路等長寿命化・防災減災事業 （市負担率10%6,000千円 地元負担率1%600千円）</p> <p>【事業効果】 水質監視装置設置及び水門電動化の整備を行ったことで、稲作再開に向けた整備を行い安定した農業用水の供給が図られた。</p>
<p>水産業振興事業</p>	<p>1,418,934</p>	<p>【事業内容】 川内川上流漁業協同組合が行う内水面の資源保護のための稚アユ・ハヤ・ヤマメ等の放流や河川の汚濁防止の啓発活動を支援する。硫黄山噴火の影響で計画どおりにいかなかった稚魚の放流等の推進を図る。</p> <p>【事業効果】 川内川上流漁業協同組合への活動支援と運営費補助等を行い、大鶴湖に生息するブルーギルやブラックバスなどの外来魚及びカワウを駆除することにより、全面的に減少傾向にあるアユ・タナゴ・ヘラブナ・オイカワ等、在来魚の保護を図った。 また、水産多面的機能発揮対策事業に取り組む活動組織を支援した。 硫黄山噴火の影響で、川内川への稚魚の放流が計画どおりに行えなかったため、補正で増額し対応することとなった。その結果当初どおり放流ができ資源保護につながった。</p>
<p>農地・農業用施設災害復旧事業</p>	<p>7,115,180</p>	<p>【事業内容】 梅雨時期の雨や台風の発生で自然災害が生じた場合、公共災害として一定の要件に該当する災害復旧の工事に係る経費を補助する。 農地・農業用施設災害復旧工事 （農地）6件（田）補助率92.0% （施設）3件（水路）補助率96.3%</p> <p>【事業効果】 豪雨等により被災した農地及び農業用施設の早期復旧を行うことで、営農の安定が図られた。</p>

農地・農業用施設災害復旧事業（市単分）	15,293,574	<p>【事業内容】 梅雨時期の雨や台風の発生で自然災害が生じた場合、市が一定の要件に該当する災害復旧の工事に係る経費を補助する。 単独災害復旧工事件数 10 件 （水路 11 地区 道路 5 地区）</p> <p>【事業効果】 豪雨等により被災した農地及び農業用施設の早期復旧を行うことで、営農の安定が図られた。</p>
---------------------	------------	--

* 繰越明許費

事務事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果
経営体育成交付金事業	2,350,000	<p>【事業内容】 新規就農者、集落営組織など意欲ある地域の中心となる経営体が、経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業機械の整備等を支援する。 融資による機械等の導入支援（1経営体） 経営主体型補助金：事業費 5,076,000 円 （国 2,350 千円 融資 2,720 千円 その他 6 千円）</p> <p>【事業効果】 地域の中心となる経営体の機械導入の支援ができた。</p>

4 工事の執行状況

当年度に執行された主な工事は、次のとおりである。

補助単独の別	工事名	工事内容	契約金額（円）	契約の相手方	契約の方法	着工年月日	完工年月日
単独	30 農耕第 2 号里地区用排水路整備工事	用排水路整備 L = 70.0m 落蓋側溝 300 型 L = 41.8m U 型側溝 道路用 300 L = 36.8m 集水柵 N = 2 基 舗装工 (t = 5 cm) A s = 262.0 m ²	4,222,117 (変更分) 767,657 (合計) 4,989,774	(有)片平工務店	指名競争	H30.10.31	H31.2.8
単独	30 農耕第 1 号鳥巢 1 号線農道舗装補修工事	舗装補修工事 L = 340.0m 舗装版剥ぎ取り A = 2,131 m ² 舗装工 A s 舗装 (t = 5 cm) A = 2,131 m ²	4,222,117 (変更分) 767,657 (合計) 4,989,774	林建設(株)	指名競争	H30.10.31	H31.2.1

单独	30 農耕第 4 号 まごし館前農 道舗装補修工 事	舗装補修工事 L = 32.0m 舗装版剥ぎ取り A = 240 m ² 舗装工 As 舗装 (t=5 cm) A = 240 m ²	1,208,520	(有) 荒武工務 店	随 意 契 約	H30.11.7	H30.12.6
单独	30 農耕第 5 号 広域農道宮人 地区舗装補修 工事	舗装補修工事 L = 260.0m 耐水舗装 As 舗装 (t=4 cm) A = 323 m ² オーバーレイ工 As 舗装 (t=3 cm) A = 1,526 m ² 剥取舗装工 As 舗装 (t=5 cm) A = 134 m ²	5,454,000 (変更分) 399,600 (合計) 5,853,600	林建設(株)	指 名 競 争	H30.1.30	H31.3.25
单独	30 農耕第 6 号 広域農道曾木 地区舗装補修 工事	舗装補修工 L = 285.7m オーバーレイ工 As 舗装 (t=3 cm) A = 2,122 m ²	4,071,600 (変更分) 1,101,600 (合計) 5,173,200	(有) 荒武工務 店	指 名 競 争	H31.1.30	H31.3.26
单独	30 農耕災第 1 号 松ノ口二反田 地区 (田・水 路) 災害復旧 工事	田復旧 L = 31.0m 畦畔工 L = 31.0m 盛土工 v = 10.0 m ³ 水路復旧 L = 37.0m フトン竈工 L = 106.0m 土羽工 A = 35.0 m ² U型側溝 水路用 300 型 L = 16.0m	2,948,400	(有) 廣憲建設	指 名 競 争	H30.11.28	H31.2.15
单独	30 農耕単災 第 4 号 中山川地区外 2 地区 (水 路・道路) 単 独災害復旧工 事	中山川地区 水路復旧 L = 8.0m 雑石積工 A = 16.0 m ² 中山有留地区 水路復旧 L = 3.0m 雑石積工 A = 8.0 m ² 中山有留地区 道路復旧 L = 16.5m 張コンクリート A = 31.0 m ²	1,209,600 (変更分) 259,200 (合計) 1,468,800	(有) 新光建設	指 名 競 争	H30.12.19	H31.3.15

単独	30 農耕単災 第 10 号 市山馬場地区 (水路) 外 2 地区単独災害 復旧工事	市山馬場地区 水路復旧 L = 11.0m 雑石積工 A = 11.4 m ² 土羽工 A = 10.5 m ² 市山瓜生島地区 水路復旧 L = 13.0m 張コンクリート A = 23.5 m ² 土羽工 A = 20.2 m ² 市山高山地区 水路復旧 L = 10.0m 張コンクリート A = 16.8 m ²	1,229,083	(有)片平建設	指名 競争	H31.2.6	H31.3.18
----	---	---	-----------	---------	----------	---------	----------

5 委託の執行状況

当年度に執行された主な委託業務は、次のとおりである。

補助 単独 の別	委託事業名	契約金額 (円)	契約の 相手方	契約 の 方法	契約の期間
単独	伊佐市菱刈生活改善センター合併浄化槽維持管理業務委託	453,600 (1,134,000)	(有)大口・伊佐清掃社	随意 契約	H29.4.1 ～H31.9.30 (長期契約)
単独	30 農耕委託第 11 号 仲間放水門地区測量設計 業務委託	1,702,080 (変更分) 97,920 (合計) 1,800,000	三洲コンサルタント(株)	指名 競争	H30.7.18 ～H30.10.4
単独	30 農耕委託第 15 号 菱刈・太良幹線用水路維持 業務委託	3,855,600	(有)鮫島建設	随意 契約	H30.10.16 ～H30.11.30
単独	30 農耕委託第 2 号 広域農道維持管理業務委 託 (2 工区)	837,000 (変更分) 318,600 (合計) 1,155,600	(有)小山金物店	指名 競争	H309.5.16 ～H31.3.31
単独	30 農耕委託第 3 号 広域農道維持管理業務委 託 (3 工区)	810,000 (変更分) 367,200 (合計) 1,177,200	(有)小山金物店	指名 競争	H30.5.16 ～H31.3.31
単独	30 農耕委託第 7 号 広域農道除草業務委託 (4 工区)	1,046,520	(有)片平工務店	指名 競争	H30.7.4 ～H30.8.17

単独	30 農耕委託第 12 号 農地・農業用施設災害測 量設計務委託	1,836,000	(有)比江島土木 技術コンサル タント	指名 競争	H30. 8. 8 ～H30. 10. 31
単独	30 農耕委託第 13 号 農地・農業用施設単独災 害測量設計務委託 30-1	1,058,400	(株)狩行測量	指名 競争	H30. 9. 19 ～H30. 11. 30
単独	30 農耕委託第 13 号 農地・農業用施設単独災 害測量設計務委託 30-2	972,000 (変更分) 245,670 (合計) 1,217,670	(有)坂口測量設 計	指名 競争	H30. 9. 19 ～H30. 11. 30

6 負担金補助及び交付金等の支出状況

当年度に執行された主な負担金や交付金は次のとおりである。

団 体 名	事 業 名	負担金額等 (円)	事 業 内 容 及 び そ の 効 果
公益社団法人 伊佐農業公社	伊佐農業公社運 営費補助事業 (伊佐農業公社 負担金)	6,903,000	今後の伊佐の農業の核として農地保有 合理化事業、農作業受委託事業、後継者育 成事業等を進めている。 農業公社の円滑な運営の確保を通して、 農業者の育成と労力の負担軽減を図るた めに必要な事業である。
中山間地域 (63 集落協定)	中山間地域等直 接支払制度 (中山間地域等 直接支払交付 金)	105,761,139	中山間地域などの農業生産条件が不利 な地域が農業生産の維持を図り、耕作放棄 地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等 の多面的機能の確保を目的として実施す る。
農業者組織 (12 団体)	環境保全型農業 直接支払交付金 事業	21,579,120	農業者の組織する団体等が行う地球温 暖化防止や生物多様性保全に効果の高い 営農活動について支援する。 環境負荷の少ない低農薬、低化学肥料の 農業または有機農業に取り組む農業者へ の支援により、幅広い担い手農家の育成に 繋がっている。
公益社団法人 伊佐農業公社	畜産関係負担 金・補助金事業 (伊佐堆肥セン ター運営負担 金)	2,584,000	伊佐堆肥センターの運営に欠損が生じ た場合の負担金で、「伊佐堆肥センターに 係る管理運営等に関する協定書」により、 市と JA の負担割合が定められている。(市 80% JA20%) 今後も引き続き業務改善を図り、堅実な 業務運営に努める。
鹿児島県地域 振興公社	畜産基盤再編総 合整備事業 (第 2 始良伊佐 地区事業参加者 負担金)	42,668,000	事業参加者の負担金。自給飼料増産のた めの草地・飼料畑の整備及び農業用施設等 を整備し、当地区の中核となる畜産経営体 の育成を通じた畜産主産地の形成を図る。 平成 30 年度事業参加者 (株)カミチクファーム 事業内容：道路整備 1,154.8m 機械導入(飼料給餌車 4 t)

鹿児島県地域振興公社	資源リサイクル畜産環境整備事業（資源リサイクル畜産環境整備事業参加者負担金）	2,061,000	同事業における事業参加者（伊佐堆肥センター）の負担金で、市が雑入で受け入れ、同額を県地域振興公社へ支払う。 平成30年度事業参加者 伊佐堆肥センター 事業内容：堆肥運搬車導入（特装運搬車4t・2WD）
公益社団法人伊佐農業公社	資源リサイクル畜産環境整備事業（伊佐農業公社の市負担金）	1,854,900	家畜排せつ物等の地域資源のリサイクルシステムを实践する伊佐堆肥センターは、市とJAが締結した「伊佐堆肥センターに係る管理運営等に関する協定書」により、資材の購入等の負担割合が市90%、JA10%と定められている。
始良・伊佐地域振興局農林水産部	県営農業農村整備事業（県営農村地域ば防災減災事業負担金）	7,780,565	県営農村地域防災事業で、五反田地区（小木原）、多々良石（青木）、山下地区（小木原）の用排水路整備を行う。 五反田地区：用排水路施設整備工事 多々良石：用排水路施設整備工事 山下地区：用排水路施設整備工事
鹿児島県水土里サークル活動支援協議会	多面的機能支払交付金事業（多面的機能支払交付金市町村負担金）	193,087,768	地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動への支援を行う共同活動支援交付金と、農業用排水路等の補修や更新などの施設の長寿命化のための活動を支援する向上対策支援交付金について負担する。 農地維持・資源向上（共同）36組織 資源向上長寿命化 20組織
始良・伊佐地域振興局	農業水路等長寿命化・防災減災事業（土地改良事業負担金）	6,600,000	県営農業水路等長寿命化・防災減災事業で、荒瀬・湯之尾水門の改修、水質監視装置の整備を行う。 荒瀬・湯之尾地区：水質監視・水門電動開閉装置整備

主な補助金の支出状況は次のとおりである。

団体名	事業名	補助金額 (円)	事業内容及びその効果
むらづくり推進委員会・自治会（82件）	むらづくり事業	20,753,000	集落・地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会の地域課題解決を図る。 むらづくり整備事業：13事業
伊佐市農業再生協議会	米生産調整推進事業	7,325,000	農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することで、稲作農家の経営安定を図る。 経営所得安定対策直接支払推進事業（国庫定額補助） 生産性の高い水田農業確立推進事業（県定額補助）

伊佐ふるさとまつり実行委員会	農政団体等補助金事業（2018伊佐ふるさとまつり）	2,700,000	生産者、消費者、関係機関が一体となり、本市の基幹産業である農業への理解を深め、伊佐市ふるさとまつりを通して本市の活性化を図る。市・JA補助
北さつま農業協同組合ほか2	農業制度資金利子補給事業	1,262,174	農業の振興と農業経営の安定を図るため、制度資金借入者に対する利子補給を行う。県1/2 市1/2
市内中心経営体及び基金協会（2件）	経営体育成交付金事業	1,253,000	人・農地プランを作成した地域の中心経営体が、経営規模拡大等の多角化に取り組むために必要な施設・機械の融資による導入について支援する。 国5/10以内又は3/10以内
公益社団法人伊佐農業公社	農業農村活性化推進施設整備事業	3,715,000	農業・農村活性化を推進するための事業（県が定める7事業）実施に要する経費に県・市が予算の範囲内で助成を行う。 県1/3以内 市1/6以内） 伊佐農業公社が大豆コンバインを追加導入し、作業の効率化が図られ、委託された大豆の適期収穫と労働力の軽減が図られた。
青年就農者（10件）	新規就農者育成支援事業（農業次世代人材投資事業）	11,656,291	伊佐市で次世代を担う農業者となることを志向し、独立して自営する認定新規就農者となる45歳未満の青年に対して、就農直後の農業経営を支援する資金として年間最大150万円5年間助成する。 国：10/10
田中粗飼料生産組合	活動火山周辺地域防災営農対策事業	6,861,000	降灰による著しい被害を受け、もしくはは受ける恐れがあると認められる各地域の実態に応じた防災営農対策事業である。伊佐市は平成23年に一般地域に追加され、農家3戸以上で構成する農業者団体が、降灰地域飼料作物確保対策に取り組む。（一般地域65%以内） 飼料作物収穫調整機械を導入して短期間の収穫作業を実現し、降灰による品質低下を防止した良質な粗飼料の安定供給に努めている。 事業主体：田中粗飼料生産組合 導入機械：トラクター、ラッピングマシン、ジャイロレーキ、ロールベアラー、ディスクモア
農地集積協力者経営転換協力金（27件）地域集積協力金（2地区）	農地中間管理事業	10,903,800	担い手への農地の集積・集約化を加速するため、中間管理機構を通じた農地の集積・集約化等を促進する。集積協力者に補助金を交付する。 国10/10

対象農家 (397件)	硫黄山噴火による転作等支援事業(硫黄山噴火緊急対策支援事業)	102,646,300	硫黄山噴火の影響により、水稲作付けを中止した農家を支援することを目的として、水稲の代替作物を作付する耕作者に対し、補助金を交付・定額補助(面積当たり)。硫黄山噴火の影響により、水稲作付けを中止した農家に対し、水稲作付けした場合に見込まれる所得との差額相当を補償することで収入減が補われ、生活の安定が図られた。また、年度内に営農再開を行わない場合、交付要件として農地の保全管理を義務付けたことで農地の荒廃が防がれた。
伊佐市農業再生協議会	硫黄山噴火による転作等支援事業(硫黄山噴火対応代替作物導入緊急支援事業)	29,089,285	硫黄山噴火の影響により、平成30年度の水稲作付けを中止した生産者に対し、水田における代替作物導入に向けた農作業を委託する取り組みを支援するために、伊佐市再生協議会が取り組む事業に対し補助金を交付する。(作業委託に要する経費に対して補助金を交付。補助率1/2以内)硫黄山噴火の影響により、水稲作付けを中止し作物転換を行った場合、自身でできない作物を委託した際に発生する作業料に対し、伊佐市再生協議会から補助金が交付されることで、新たな経費が軽減され、スムーズな営農再開が図られた。
肉用牛飼養農家(51件)	畜産関係負担金・補助金事業(伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業)	8,610,000	当地域内の優良な雌子牛を保留し、またさつま中央家畜市場管内の優良な雌子牛を導入して優良な繁殖雌牛の改良増殖を図り、商品性の高い肉用子牛の生産を推進する。 (保留牛15万円、秀賞牛7万円、導入牛20万円以内) 保留牛1頭、秀賞牛67頭、導入牛23頭 合計 91頭
畜産農家(7件)	畜産関係補助金事業(伊佐市牛舎施設整備事業)	3,500,000	経営規模の拡大を希望する畜産農家の畜舎建築に対し助成を行うことで、市内肉用牛総飼養頭数の減少を抑制し、併せて対象農家の経営安定化を図る。 市1/3(上限50万円)
土地改良区(12件)	ほ場整備事業(農林漁業資金償還金)	92,783,630	県営ほ場整備事業の債務負担分の償還助成を行い、農家の所得向上及び生産意欲向上に寄与する。
土地改良区(9件)	ほ場整備事業(土地改良区施設維持管理助成事業)	10,000,000	土地改良区が管理する農業用施設の内、公共的役割を持つ農業用施設の維持管理費の一部について助成を行うことで施設の機能維持を図る。
川内川上流漁業協同組合	水産業振興事業(魚族繁殖保護並びに資源培養等事業)	480,806	硫黄山噴火の影響で川内川が白濁し、アユの放流計画を変更せざるを得なくなったことから、予想外の費用が発生したことへの運営補助金。(稚魚の保護・資源培養事業)

* 繰越明許費

団 体 名	事 業 名	補助金額 (円)	事 業 内 容 及 び そ の 効 果
ドリームファーム(株)	経営体育成 交付金事業(中心 経営体等施設 整備事業)	2,350,000	人・農地プランを作成した地域の中心経営体 が経営規模拡大等の多角化に取り組む ために必要な施設・機械の融資による導入 について支援する。 国 5/10 以内または 3/10 以内

7 財産等の管理状況

当課所管の土地、建物等はおおむね良好に管理されていることを認めた。

生活改善センターの利用件数

単位：グループ件数

施 設 名	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
大口生活改善センター	34	21	14	5	4	16	24
菱刈生活改善センター	11	3	3	2	0	12	16

施 設 名	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
大口生活改善センター	20	17	7	6	11	179
菱刈生活改善センター	11	3	1	2	0	64

8 現地監査について

鳥巢1号線農道舗装補修工事、里地区用排水路整備工事について現地監査を実施したが、いずれも良好に施工管理されていることを認めた。

活動火山周辺地域防災営農対策事業補助金(田中粗飼料生産組合)、経営体育成
交付金事業補助金(ドリームファーム(株) 繰越明許分)についても、補助金等の
交付目的に沿って適正に運用されていることを認めた。

また、大口生活改善センターを現地監査した結果、土地・建物いずれも良好に
管理運営されていることを認めた。

9 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、概ね良好に整備されているこ
とを認めた。